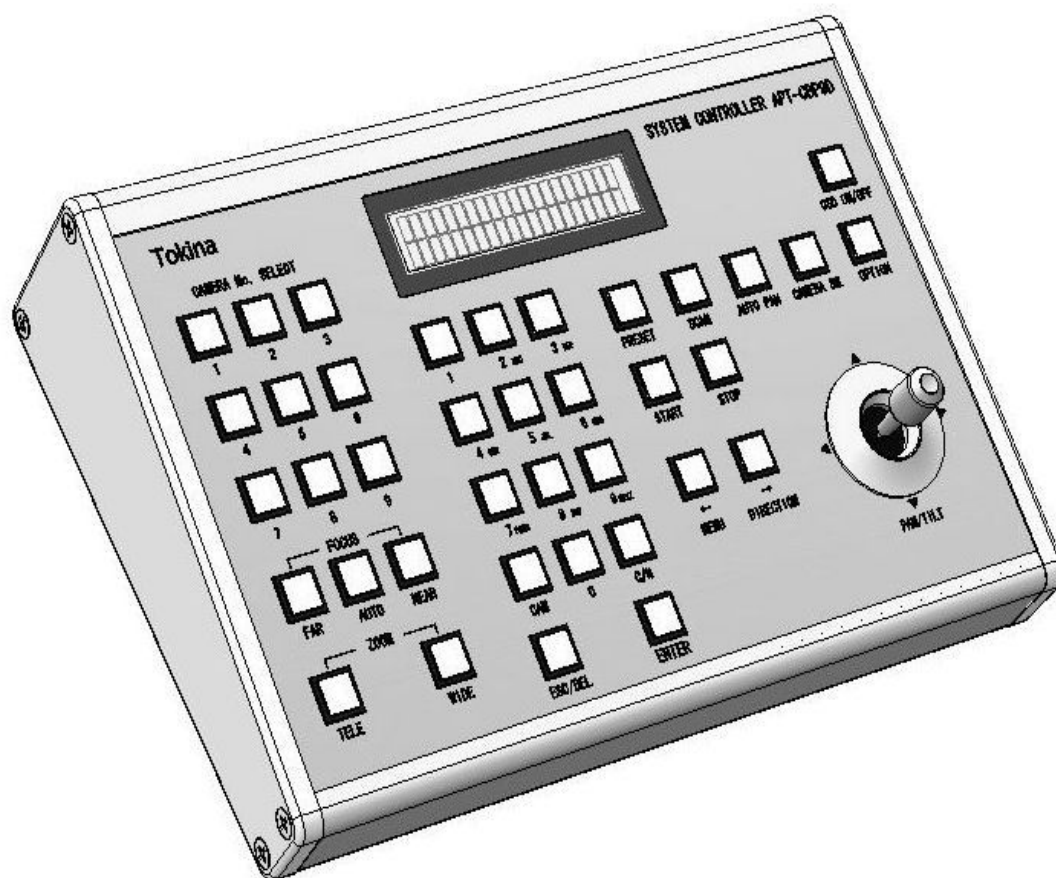


# SYSTEM CONTROLLER




## APT-CBP9D

### 取扱説明書



\*本説明書では右のような絵表示  
を使用しています。

#### 絵表示の例

-  警告、注意を促す絵表示です
-  行為を指示する絵表示です
-  行為を禁止する絵表示です

T001M-005-0

# システムコントローラーご使用の前に

ご使用になる前に、この「取扱説明書」をお読みのうえ、本機コントローラとカメラ内蔵型  
旋回台（ドームカメラ）が正しく結線されていることを確認して正しくお使いください。  
なお、お読みになったあとは、保証書と共に大切に保管してください。

## はじめに

本機はDMP-1223、DMP-1235ドーム型カメラ内蔵型旋回台（以下カメラと省略）  
専用のコントローラです。従って指定のカメラ以外には、使用することができません。  
本機は、カメラを最大9台まで接続して動作制御、映像切換えをすることができます。  
カメラのパン・チルト動作、レンズ部分のズーム及びフォーカス操作が簡単に出来、各カメラに  
最大64箇所のプリセットポイントと4箇所のアラームポイントを記憶して呼出すことが可能です。  
ご使用におきましては、カメラの取扱説明書もご確認の上ご利用下さい。  
カメラ動作制御のみの場合は、最大31台。このときは、別途映像切換え機等で映像を切換えて下さい。  
また、日立製作所製デジタルレコーダー（以下DVRと省略）と接続（RS-232C）すると  
最大16台まで映像切換えができます。

## 目次




1. 使用上の注意	3 P
2. 付属品	3 P
3. 各部の名称と機能	4 P
3-1. 操作パネル	4P
3-2. 背面パネル	5P
4. 電源投入時の初期状態について	6 P
5. カメラ操作	6 P
5-1. 制御したいカメラに切換える	6P
5-2. フォーカスを手動（MANUAL）で制御する	6P
5-3. フォーカスを自動（AUTO）に設定する	7P
5-4. ズームを手動（MANUAL）で制御する	7P
5-5. カメラのパン（水平）チルト（垂直）方向を変える	7P
6. プリセット操作	8 P
6-1. プリセットポイントを設定する	8P
6-2. プリセットポイントを呼び出しする	8P
6-3. プリセットポイントを消去する	8P
6-4. プリセットポイントのスキャン（自動巡回）動作停止時間を設定する	9P
6-5. プリセットポイントのスキャン動作を開始する	9P
6-6. プリセットポイントのスキャン動作を停止する	10P
6-7. プリセットポイントのスキャン動作を再開する	10P

7. オートパン操作	1 1 P
7-1. オートパンを設定する	11P
7-2. オートパン動作を停止する	11P
7-3. 停電復帰後のオートパン動作を停止する	11P
7-4. オートパン動作を再開する	12P
7-5. オートパン動作の移動速度を変える	12P
7-6. オートパン動作の停止時間を設定する	12P
8. 映像スイッチャー機能	1 3 P
8-1. 映像の自動切換えを設定する	13P
8-2. 映像を自動切換えする時間を設定する	13P
8-3. 映像の自動切換えを停止、再開する	13P
9. その他の機能	1 4 P
9-1. 映像タイトル設定	14P
9-2. カメラ番号、映像タイトルをモニター表示する	15P
9-3. 「day mode」と「day/night mode」設定	15P
9-4. 「EIS ON」と「EIS OFF」設定	16P
DMP-1235 専用の機能	
9-5. 「WDR ON」と「WDR OFF」設定	17P
9-6. 「フレーム ON」と「フレーム OFF」設定	18P
DMP-1235 専用の機能	
9-7. 「プロテクト ON」と「プロテクト OFF」設定	19P
DMP-1235 専用の機能	
9-8. 「アラーム入力」と「アラーム入力解除」方法	19P
10. DVRの映像を切換える機能	2 1 P
10-1. 「DVR レッド ON」の設定方法（DVRと連動する。）	22P
10-2. 「DVR レッド OFF」の設定方法（DVRとの連動を解除する。）	22P
10-3. ID、パスワードの設定方法	23P
11. 接続方法	2 4 P
11-1. 制御線の接続	24P
11-2. 映像線の接続	24P
11-3. 電源線の接続	24P
12. 保証とアフターサービス	2 5 P
13. 主な仕様	2 6 P

# 1. 使用上の注意



## 警告

次の注意事項を守らないと、感電、火災などの重大な事故の原因となります。

-  装置に水をかけたり、装置に水がかかるような状況での使用はしないでください。ショート、感電の原因となります。
-  本機付属のACアダプタ以外使用しないでください。火災や感電のおそれがあり、本機故障の原因ともなります。
-  本体を分解しないで下さい。故障の原因となります。

## 注意

次の注意事項を守らないと、けがをしたり物損事故の原因となることがあります。

-  ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると感電の原因となることがあります。
-  水や異物が入ると、火災の原因となることがあります。万一水や異物が入ったときはすぐに使用を中止して、販売店にご相談してください。

万一、異常や故障にお気づきの時は使用を中止し販売店にご連絡ください。そのまま使用しますと故障の範囲を大きくしたり、不慮の事故につながる可能性があります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。  
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

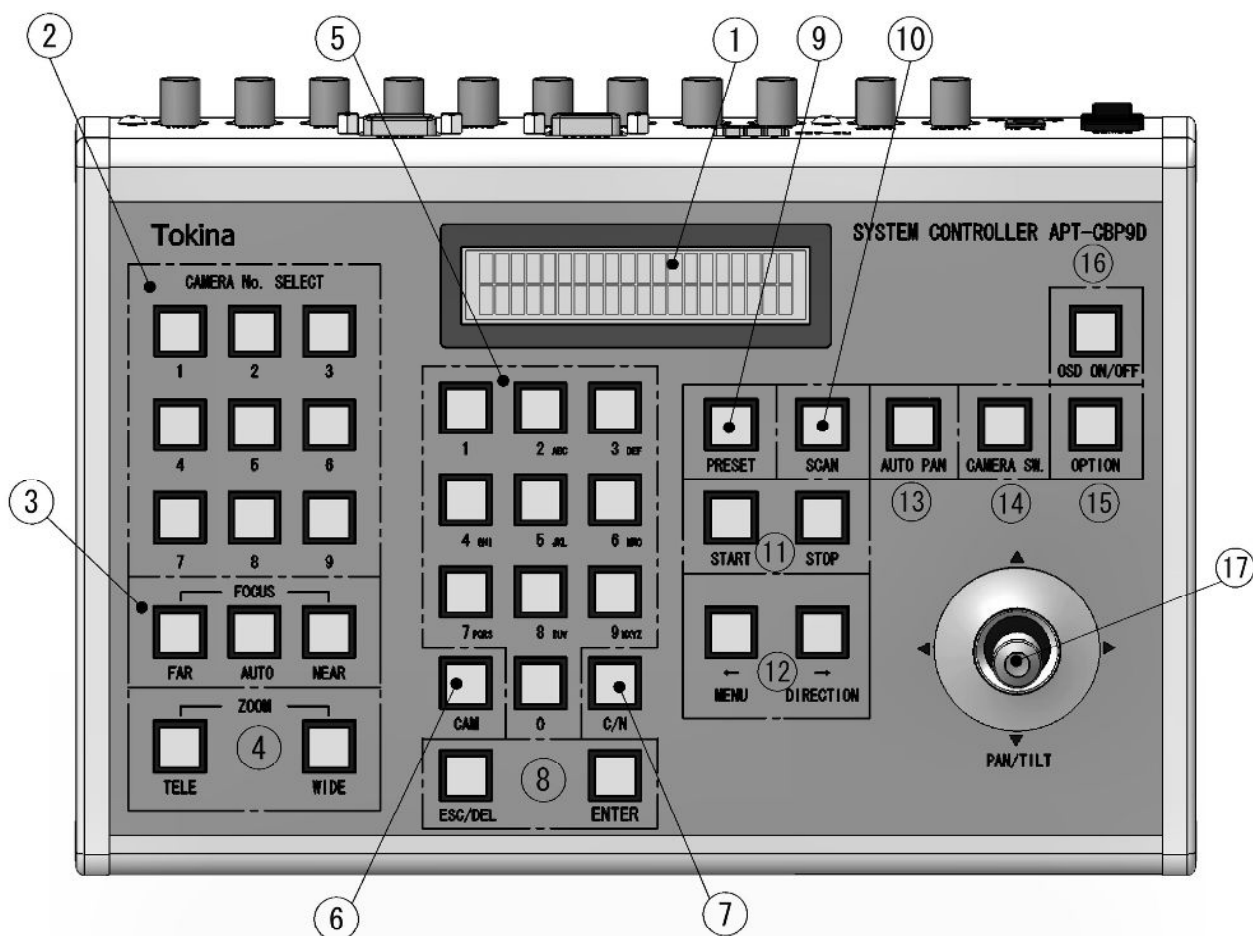
# 2. 付属品

本機ご購入の際、以下の付属品がございますのでご確認ください。

1. 取扱説明書（本誌）
2. 取扱説明書（安全編）
3. ACアダプター
4. 電源コード
5. 保証書

# 3. 各部の名称と機能

## 3-1 操作パネル

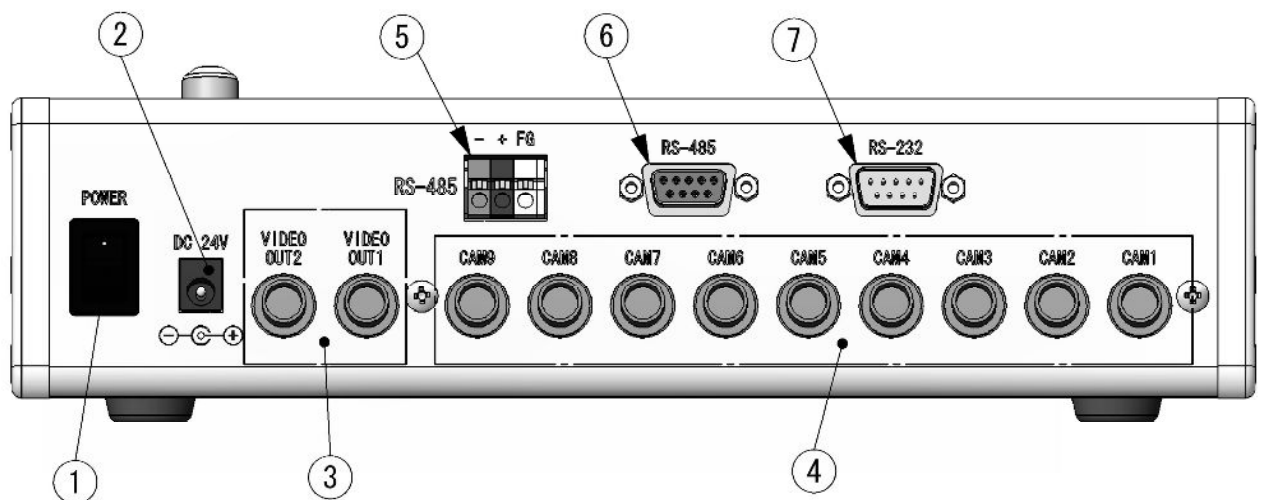


- ① 液晶表示部 : 現在のモードや選択項目、操作メニュー等の表示部です。
- ② カメラ番号選択ボタン : 制御したいカメラ及び映像に切替えます。
- ③ カメラフォーカスボタン : **FAR** フォーカスのマニュアル動作時、フォーカスを遠ざけます  
**AUTO** フォーカスをマニュアル又はオートに切替えます  
**NEAR** フォーカスのマニュアル動作時、フォーカスを接近させます。
- ④ カメラズームボタン : **TELE** ズームを望遠側にします  
**WIDE** ズームを広角側にします
- ⑤ 数字キー (英字) : **0**~**9**の数字、プリセット番号等を入力する時に使用します。  
映像タイトル設定時英字を入力するときに使用します。
- ⑥ CAM (CAMERA) ボタン : カメラを10台以上使用する場合の2桁のカメラ番号選択するときに使用します。
- ⑦ C/N (英字/数字) ボタン : 各カメラの映像タイトル挿入時に数字と英字の入力切り替えをするときに使用します。

- ⑧ ESC/DEL・ENTER ボタン : **ESC/DEL** 間違って入力したときの訂正や、一つ前に戻るときに使用します。  
**ENTER** 入力した数字の確定や設定の記憶、動作の実行開始の時に使用します。
- ⑨ PRESET ボタン : プリセット機能のとき使用します。
- ⑩ SCAN ボタン : プリセットポイントの自動巡回動作をしたいときに使用します。
- ⑪ START・STOP ボタン : START オートパン・スキャン等の動作開始の時に使用します。  
: STOP オートパン・スキャン等の動作を一時停止するときに使用します。
- ⑫ MENU DIRECTION ボタン : **←**・**→**メニュー選択の時に使用します。
- ⑬ AUTO PAN ボタン : オートパン機能の時に使用します。
- ⑭ CAMERA SW ボタン : 映像の自動切換え（映像スイッチャー機能）をするときに使用します
- ⑮ OPTION ボタン : 映像タイトル設定やその他オプション機能使用する時に使用します。
- ⑯ OSD ON/OFF ボタン : モニターのオンスクリーン表示・非表示を切換える時に使用します。
- ⑰ ジョイスティック : 旋回台の上下左右旋回を制御します。また、傾ける角度でスピードコントロールが可能です。浅く倒すとゆっくりと、深く倒すと速く旋回します。

**⚠注意** : ボタンの操作は、ゆっくりと確実に行って下さい

### 3-2 背面パネル



- ① 電源スイッチ : 本機の電源の入/切をするスイッチです。
- ② DCジャック : 添付ACアダプターのプラグを接続します
- ③ VIDEO OUT 端子 : 選択したカメラの映像を出力する端子で同一映像が出力されます。
- ④ VIDEO IN 端子 : カメラの映像信号を入力する端子です [9系統]
- ⑤、⑥ RS-485 信号入出力端子 : 旋回台のRS-485端子と接続します。  
結線のしやすいどちらか一方をご使用ください。
- ⑦ RS-232 信号入出力端子 : 日立製作所製デジタルレコーダーを制御するときに使用します。  
対象機種 : DS-G350、DS-G250  
(21ページ 10. DVRの映像を切換える機能。)

## 4. 電源投入時の初期状態について

電源スイッチを ON にして電源を投入すると、数秒後、次の初期設定がされます。

- ① 接続されているカメラ全部の通信チェックを行っています。  
このとき液晶表示部上段には「ツウシンチェック」  
下段には「シバラクオマチクダサイ」と表示されます。
- ② カメラ番号は No. 1 を選択（液晶表示部左上段に CN. 01 と表示します）
- ③ FOCUS は AUTO（自動）に設定されます（液晶表示部下段右端に A F と表示します）が、  
カメラの状態により AUTO（自動）ではない場合があります。  
AUTO（自動）にする場合は 5-3 項を参照してください。

## 5. カメラ操作

### 5-1 制御したいカメラに切替える

CAMERA No. **1**～**9**のボタンを押す（左側ダイレクト選択ボタン）  
10台以上接続された場合は **CAM** ボタンを押しながら本体中央の数字キーを押し、  
**ENTER** ボタンを押して切替えてください。（1～31番まで選択可能です）  
・ 選択したカメラ番号が液晶表示部に表示されます。

**!** 注意 1 : **ENTER** ボタンで決定するまで **CAM** ボタンは押したまま離さないでください。  
ボタンを途中で離しますとそれまで入力された数字がキャンセルされます。

**!** 注意 2 : 10台目以上を選択すると、本機では映像切換えが出来ないため  
VIDEO OUT 1, 2 から映像は出力されません。

10台目以上の映像を切換え出力したい場合は、別途スイッチャー等の機器をご用意していただき機器の手動操作にて切換えを行って下さい。

### 5-2 フォーカスを手動 (MANUAL) で制御する

CAMERA No. **1**～**9**のボタンを押す（既に選択されている場合は不要）  
・ 選択したカメラ番号が液晶表示部に表示されます  
カメラが動作している場合は一旦 **STOP** ボタンを押してから

**NEAR** ボタンまたは **FAR** ボタンを押して調整してください。

- ① 液晶表示部が A F（AUTO FOCUS）表示のとき  
・ 液晶表示部が M F（MANUAL FOCUS）表示になります。
- ② 液晶表示部が M F 表示のとき  
・ 液晶表示部が M F 表示です。

### 5-3 フォーカスを自動 (AUTO) に設定する

CAMERA No. **1**~**9**のボタンを押す (既に選択されている場合は不要)  
・ 選択したカメラ番号が液晶表示部に表示されます。  
カメラが動作している場合は一旦 **STOP** ボタンを押してから

①液晶表示部がMF表示のとき

**AUTO** ボタンを1回押す

・ 液晶表示部がAFになりオートフォーカス設定となります

②液晶表示部がAF表示のとき

**AUTO** ボタンを2回押してください

・ 液晶表示部がAFになりオートフォーカス設定となります

**⚠** 注意1 : 本機 または カメラの電源切断等により、液晶表示部のMF (MANUAL FOCUS) 表示  
AF (AUTO FOCUS) 表示と、カメラの設定状態が違う場合があります。  
**AUTO** ボタンを押し、一度MF表示にしてからAF表示にして下さい。  
カメラがオート・フォーカス状態になります。

**⚠** 注意2 : フォーカスを自動(AUTO)に設定したにもかかわらず、自動(AUTO)でカメラが  
動作しない場合は、時間をおいてから再度設定操作するか、または、カメラの  
電源を再投入してください。

### 5-4 ズームを手動 (MANUAL) で制御する

CAMERA No. **1**~**9**のボタンを押す (既に選択されている場合は不要)  
・ 選択したカメラ番号が液晶表示部に表示されます  
カメラが動作している場合は一旦 **STOP** ボタンを押してから

**TELE** (望遠側) ボタンまたは **WIDE** (広角側) ボタンを押して調整してください。

**⚠** 注意 : **TELE** (望遠側) ボタンを押し続けて、カメラが光学ズームの最大に達すると、  
自動で光学ズームからデジタルズームに切り替わります。

### 5-5 カメラのパン (水平)、チルト (垂直) 方向を変える


CAMERA No. **1**~**9**のボタンを押す (既に選択されている場合は不要)  
・ 選択したカメラ番号が液晶表示部に表示されます  
カメラが動作している場合は一旦 **STOP** ボタンを押してから

ジョイスティックを上下 (チルト) 左右 (パン) に動かしてカメラの方向を変えます。  
このときレバーの倒す角度によってカメラの移動速度が変化します。  
倒す角度が大きいと速く移動し、角度が小さいとゆっくり移動します。

## 6. プリセット操作

プリセットとは、カメラに任意の画角と位置のデータを記憶させることです。本機では、各カメラに対して個別に最大 64ヶ所(0番～63番)のプリセットポイントを記憶させることが可能です。記憶させた番号のキーを押せばすぐに希望のカメラ映像が呼び出せます。プリセットデータは、カメラの不揮発メモリーに記憶されているため、カメラ及び本機の電源切断により、消えることはありません。

### 6-1 プリセットポイントを設定する

 **注意**：本機では、プリセット番号の表示機能がないため、必ずプリセットした番号は、紙などにメモして下さい。  
多数の設定する場合には、一覧表を作成することをお勧めします。

CAMERA No. ～のボタンを押す（既に選択されている場合は不要）

・ ・ 選択したカメラ番号が液晶表示部に表示されます

カメラが動作している場合は一旦  ボタンを押してから

ジョイスティックとZOOM操作でカメラ位置を決める（5-4項及び5-5項 参照）

ボタンを押すと「キロク？」と表示されるのでそのまま  を押して、数字キーでプリセットポイントを入力して  キーを押してください。

例) プリセット番号 1 2 番に記憶する場合は

→  →  →  →

### 6-2 プリセットポイントを呼び出しする

CAMERA No. ～のボタンを押す（既に選択されている場合は不要）

・ ・ 選択したカメラ番号が液晶表示部に表示されます


カメラが動作している場合は一旦  ボタンを押してから

数字キーでプリセットポイント番号を入力して  キーを押してください。

例) プリセットポイント 1 2 番を呼び出す場合は

→  →

### 6-3 プリセットポイントを消去する

 **注意**：一度に全てのプリセットポイントを消去することは出来ません。

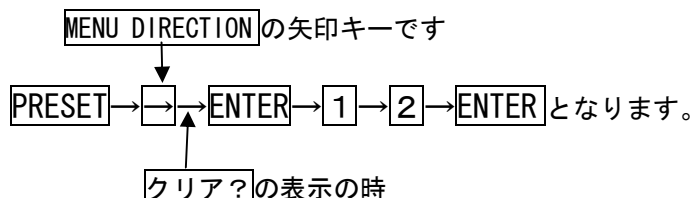
CAMERA No. ～のボタンを押す（既に選択されている場合は不要）

・ ・ 選択したカメラ番号が液晶表示部に表示されます

カメラが動作している場合は一旦 **STOP** ボタンを押してから

**PRESET** ボタンを押すと「キロク？」と表示されるので **→** キーを押して「クリア？」と表示されたら **ENTER** キーを押して、消去したいプリセットポイント番号を数字キーで入力し **ENTER** キーを押してください。

例) プリセットポイント12番を消去する場合は



#### 6-4 プリセットポイントのスキャン(自動巡回)動作停止時間を設定する

- ⚠ 注意1 : 設定したカメラはスキャン動作時に各プリセットポイントで同じ時間停止します。
- ⚠ 注意2 : カメラ停止時間の設定は、3秒～99秒まで可能です。これ以外の時間設定は、行わないでください。(出荷時は3秒に設定されています)
- ⚠ 注意3 : 設定した停止時間を変更する場合も、この手順で行います。

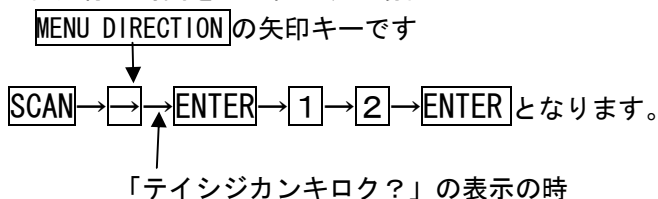
CAMERA No. **1**～**9**のボタンを押す(既に選択されている場合は不要)

・ 選択したカメラ番号が液晶表示部に表示されます

カメラが動作している場合は一旦 **STOP** ボタンを押してから

**SCAN** ボタンを押して「ジッコウ？」と表示されるので **→** ボタンを押して「テイシジカンキロク？」と表示されたら **ENTER** ボタンを押して、停止時間を数字キーで入力し **ENTER** ボタンを押してください。

例) 停止時間を12秒にする場合は



#### 6-5 プリセットポイントのスキャン動作を開始する

スキャン機能により、プリセットポイントを自動巡回して監視することが可能です。巡回の順番はドームカメラ内に記憶したプリセットポイントの最も小さな番号から順に巡回します。また、最後(数字が最も大きいプリセット番号)に設定されたプリセットポイントの後には最初(数字が最も小さいプリセット番号)に設定されたプリセットポイントに戻って巡回を繰り返します。


- ⚠ 注意1 : スキャン動作中に本機 または、カメラの電源を切断、再投入すると以下のように本機の表示とカメラの動作が合わなくなります。


- ① スキャン動作中に本機の電源切断、再投入をした場合  
カメラはスキャン動作を続けています。

このときは、本機設定の「6-5 プリセットポイントのスキャン動作を開始する」を行って下さい。

- ② スキャン動作中にカメラの電源切断、再投入をした場合  
カメラはスキャン停止となります。

このときは、本機の **STOP** ボタンを押して下さい。再度本機設定の「6-5 プリセットポイントのスキャン動作を開始する」を行って下さい。

 注意2：プリセット記憶されていない番号は無視します。

 注意3：映像スイッチャー機能（8項）と同期した連動はしません。

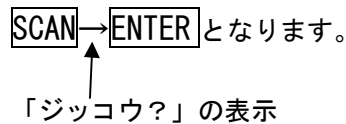
CAMERA No. **1**～**9**のボタンを押す（既に選択されている場合は不要）

- ・ 選択したカメラ番号が液晶表示部に表示されます

カメラが動作している場合は一旦 **STOP** ボタンを押してから

**SCAN** ボタンを押し「ジッコウ？」と表示されるので **ENTER** ボタンを押して下さい。

例) スキャン動作を開始する場合は



## 6-6 プリセットポイントのスキャン動作を停止する

スキャン動作をしているカメラ番号を選択して下さい（既に選択されている場合は不要）

- ・ 選択したカメラ番号と「ストップキーデテシ」と液晶表示部に表示されます


**STOP** ボタンを押す

## 6-7 プリセットポイントのスキャン動作を再開する

CAMERA No. **1**～**9**のボタンを押す（既に選択されている場合は不要）


- ・ 選択したカメラ番号が液晶表示部に表示されます

**START** ボタンを押す

 注意：再開スタートの場合、停止位置に関係なくプリセットポイントの一番小さい番号からのスキャン再開となります。

## 7. オートパン操作

オートパン(AUTO PAN)動作とは、カメラに設定した2ヶ所(プリセットポイントとは別に設定されます。)を連続往復移動する動作です。

 **注意**：オートパン動作中に本機の電源を切断、再投入すると、以下のように本機の表示とカメラの動作が合わなくなります。

- ① オートパン動作中に本機の電源切断、再投入をした場合  
カメラはオートパン動作を続けています。  
このときは、本機設定の「7-4 オートパン動作を再開する」を行って下さい。
- ② オートパン動作中にカメラの電源切断、再投入をした場合  
カメラはイニシャライズ動作後、自動的にオートパン動作となります。

### 7-1 オートパンを設定する

CAMERA No. ～のボタンを押す(既に選択されている場合は不要)

- ・ 選択したカメラ番号が液晶表示部に表示されます
- カメラが動作している場合は一旦  ボタンを押してから

ボタンを押し「キロク?」と表示されるので  ボタンを押してください。

「オートパン1キロク」、「エンターキー デケッテイ」と表示したら  
オートパン開始位置をジョイスティック+ ZOOM でカメラ位置を設定(5-4, 5-5項参照)  
して  ボタンを押す。(開始位置が記憶されます)

次に「オートパン2キロク」、「エンターキー デケッテイ」と表示したら  
オートパン移動終了位置をジョイスティック+ ZOOM でカメラ位置を設定して  ボタンを押  
します。(終了位置が記憶されます)

「ストップキーデテイシ」と表示されオートパン動作を開始します。

ボタンを押すと停止します。

### 7-2 オートパン動作を停止する

CAMERA No. ～のボタンを押して停止したいカメラを選んでください  
(既に選択されている場合は不要)

- ・ 選択したカメラ番号が液晶表示部に表示されます

ボタンを押す

### 7-3 停電復帰後のオートパン動作を停止する

CAMERA No. ～のボタンを押して停止したいカメラを選んでください  
(既に選択されている場合は不要)

- ・ 選択したカメラ番号が液晶表示部に表示されます

ボタンを押し「キロク?」と表示されるので  ボタンを押して「ジッコウ?」と表示  
されたら  ボタンを押してください。

次に  ボタンを押すと停止します。

#### 7-4 オートパン動作を再開する

CAMERA No. **1**～**9**のボタンを押して再開したいカメラを選んでください。  
(既に選択されている場合は不要)

- ・ 選択したカメラ番号が液晶表示部に表示されます

**AUTOPAN**ボタンを押し「キロク？」と表示されるの**→**ボタンを押して「ジッコウ？」と表示されたら**ENTER**ボタンを押してください。

#### 7-5 オートパン動作の移動速度を変える

CAMERA No. **1**～**9**のボタンを押して移動速度を変更したいカメラを選んでください。  
(既に選択されている場合は不要)

- ・ 選択したカメラ番号が液晶表示部に表示されます
- カメラが動いている場合は一旦**STOP**ボタンを押してから

**AUTOPAN**ボタンを押し「キロク？」と表示されるの**→**ボタンを3回押して「スピードセッテイ？」と表示されたら**ENTER**ボタンを押してください。

次に数字キーで**1**(遅い)～**3**(速い)のボタンを押して移動速度を選択して**ENTER**ボタンを押してください。

#### 7-6 オートパン動作の停止時間を設定する

- ⚠ 注意1 : カメラ停止時間の設定は、3秒～99秒まで可能です。これ以外の時間設定は、行わないでください。(出荷時は3秒に設定されています)
- ⚠ 注意2 : 設定した停止時間を変更する場合も、この手順で行います。
- ⚠ 注意3 : スキャンの停止時間とは別になっています。

CAMERA No. **1**～**9**のボタンを押す (既に選択されている場合は不要)

- ・ 選択したカメラ番号が液晶表示部に表示されます

カメラが動作している場合は一旦**STOP**ボタンを押してから

**AUTO PAN**ボタンを押し「キロク？」と表示されるので**→**ボタンを2回押して「テイシジカンキロク？」と表示されたら**ENTER**ボタンを押して、停止時間を数字キーで入力し**ENTER**ボタンを押してください。

例) 停止時間を12秒にする場合は  
**MENU DIRECTION**の矢印キーです

**AUTO PAN**→**→**→**→**→**ENTER**→**1**→**2**→**ENTER**となります。

↑  
「テイシジカンキロク？」の表示の時

## 8. 映像スイッチャー機能

### 8-1 映像の自動切換えを設定する（映像スイッチャー機能）

⚠ 注意：個々のカメラ動作に関係なくカメラ映像出力を設定した時間間隔で自動的に切換えて出力します。

**CAMERA SW** ボタンを押し「キロク？」と表示されるので **ENTER** ボタンを押してください。数字キーで CAMERA NO. **1** + **ENTER** ・ ・ **9** + **ENTER** ボタンで映像の见たいカメラを選んでください。接続してあるカメラ全部でも、见たいカメラだけでも複数選択することが可能です。選択し終わったらもう一度 **ENTER** ボタンを押します。映像の自動切換えがスタートします。選んだカメラ番号順に表示を切換えます。

例えば カメラ番号 **3**→**1**→**9**→**8**と設定した場合、自動切換えの映像もカメラ番号 **3**→**1**→**9**→**8**→**3**・・・の順番で切換わります。

⚠ 注意：カメラ番号の重複設定はできません。

### 8-2 映像を自動切換えする時間を設定する（映像スイッチャー機能の時間設定）

⚠ 注意 1：切換え映像の表示時間は設定した各カメラ同じ時間です。

⚠ 注意 2：映像表示時間の設定は、3秒～9.9秒まで可能です。これ以外の時間設定は行わないでください。（出荷時は3秒に設定されています）

⚠ 注意 3：設定した切換え間隔時間を変更する場合も、この手順で行います。

**CAMERA SW** ボタンを押し「キロク？」と表示されるので **→** ボタンを2回押して「テイシジカンキロク？」と表示されたら **ENTER** ボタンを押して、停止時間を数字キーで入力し **ENTER** ボタンを押してください。

例) 停止時間を1.2秒にする場合は  
**MENU DIRECTION** の矢印キーです

**CAMERA SW.** → **→** → **→** → **ENTER** → **1** → **2** → **ENTER** となります。

「テイシジカンキロク？」の表示の時

### 8-3 映像の自動切換えを停止、再開する

#### ① 映像の自動切換えを停止する

**STOP** ボタンを押す

#### ② 映像の自動切換えを再開する

**CAMERA SW** ボタンを押し「キロク？」と表示されるので **→** ボタンを押して「ジッコウ？」と表示されたら **ENTER** ボタンを押す。映像の自動切換えが再開します。



- ⚠ 注意 1 : 入力文字を間違えたとき、修正したい時は **ESC/DEL** や **→**、**←** を使用してください。
- ⚠ 注意 2 : 記入済みのタイトルを変更する場合も、上記手順で行います

## 9-2 カメラ番号、映像タイトルをモニターに表示する

カメラ番号や、映像タイトル（設定してある場合）をモニターに表示させるには **OSD ON/OFF** ボタンを押す。もう一度押すと表示しなくなります。

## 9-3 「day mode」と「day/night mode」設定

「day/night mode」: このモードは、夜間等周囲が暗くなったときに、カメラ IR カットフィルターを自動的に OFF（白黒高感度）にして、映像を見やすくするモードです。

「day mode」 : このモードは、周囲の明るさに関係なく常にカラー映像となります。

⚠ 注意 1 : カメラの機能設定スイッチが「day mode」に設定されていると本機からの設定変更は行えません。

⚠ 注意 2 : 「day mode」「day/night mode」の設定変更を行うと EIS 機能、WDR 機能が解除されます。本機から再設定してください。

### ① 「day mode」の設定方法

CAMERA No. **1**~**9** のボタンを押す（既に選択されている場合は不要）

・ 選択されたカメラ番号が液晶表示部に表示されます

カメラが動作している場合は一旦 **STOP** ボタンを押してから

**OPTION** ボタンを押し「オプションモード」、「エイゾウタイトルセッテイ?」と表示されるので **C/N** ボタンを押しながら **→** ボタンを 1 回押して下さい。「day mode」と表示されたら **ENTER** ボタンを押します。

「day mode」設定中は、「セッテイチュウデス」、「シバラクオマチクダサイ」と表示されカメラリセットが行われ、5 秒程度映像が途絶えます。

液晶表示部に「マニュアルオペレーション」と表示されたら設定完了です。

### ② 「day/night mode」の設定方法

CAMERA No. **1**~**9** のボタンを押す（既に選択されている場合は不要）

・ 選択されたカメラ番号が液晶表示部に表示されます

カメラが動作している場合は一旦 **STOP** ボタンを押してから

**OPTION** ボタンを押し「オプションモード」、「エイゾウタイトルセッテイ?」と表示されるので **C/N** ボタンを押しながら **→** ボタンを 2 回押してください。「day/night mode」と表示されたら **ENTER** ボタンを押します。

「day/night mode」設定中は、「セッテイチュウデス」、「シバラクオマチクダサイ」と表示されカメラリセットが行われ、5 秒程度映像が途絶えます。

液晶表示部に「マニュアルオペレーション」と表示されたら設定完了です。

**⚠ 注意：「day mode」、「day/night mode」を使用する上での注意点**

- a. カメラ電源投入時の I R カットフィルター動作モードは、カメラの機能設定スイッチによります。詳細はカメラの取扱説明書をお読み願います。  
(カメラが自動的に照度に応じてフィルター動作を ON / OFF 制御しています。  
尚、I R カットフィルターの ON / OFF 動作が過敏にならない様に動作照度に幅 (ヒステリシス) を持たせているため、ON / OFF する照度は異なります。)
- b. 「day mode」に設定した場合 (I R カットフィルターを ON)、カメラの I R カットフィルター動作はマニュアルモードで ON に固定されるため、撮像する周囲が暗くなった場合でも自動で OFF (映像が白黒高感度) されません。  
本機から「day/night mode」に戻してください。
- c. 「day/night mode」設定時に I R カットフィルターが自動で ON / OFF するたびに、カメラからカチカチとした音がします。
- d. I R カットフィルターの動作に時間がかかることがあります。

#### 9-4 「EIS ON」と「EIS OFF」設定

振動補正機能 (EIS) は、画像の揺れをデジタル補正できる機能です。

PAN、TILT 操作すると、一瞬映像が動くことが有ります。

「EIS ON ジッコウ」設定しますと、液晶表示部の上段右側に「E」と表示されます。

「EIS OFF ジッコウ」設定しますと、「E」の表示が消えます。

この設定は、本機に記憶されます。本機の電源投入後、カメラに再設定されます。

**⚠ 注意 1：EIS 機能を使用すると、WDR 機能は解除されます。**

ただし、本機の液晶表示部には WDR 設定されているように表示されます。

**⚠ 注意 2：カメラ DMP-1235 専用の機能です。**

カメラ DMP-1223 では設定できません。

ただし、本機の液晶表示部には設定されているように表示されます。

##### ① 「EIS ON」の設定方法

CAMERA No.  ~  のボタンを押す (既に選択されている場合は不要)

・選択されたカメラ番号が液晶表示部に表示されています。

カメラが作動している場合は一旦  ボタンを押してから

ボタンを押し「オプションモード」、「エイゾウタイトルセッテイ？」と表示されるので  ボタンを押しながら  ボタンを 3 回押してください。「E I S O N ジッコウ」と表示されたら  ボタンを押します。

液晶表示部に「マニュアルオペレーション」となったら設定完了です。

## ② 「EIS OFF」の設定方法

CAMERA No. **1**～**9**のボタンを押す(既に選択されている場合は不要)

・選択されたカメラ番号が液晶表示部に表示されています。

カメラが作動している場合は一旦**STOP**ボタンを押してから

**OPTION**ボタンを押し「オプションモード」、「エイゾウタイトルセッテイ?」と表示されるので**C/N**ボタンを押しながら**→**ボタンを4回押してください。「EIS OFF ジッコウ」と表示されたら**ENTER**ボタンを押します。

液晶表示部に「マニュアルオペレーション」となったら設定完了です。

## 9-5 「WDR ON」と「WDR OFF」設定

ワイドダイナミックレンジ機能(WDR)は、明るさの差が大きい被写体を撮る場合、一部が暗すぎたり、明るすぎたりしないように明るさを補正する機能です。

明るさの差を自動的に判断して、暗い部分を明るく、明るすぎる部分は暗めに映し出します。

「WDR ON ジッコウ」設定しますと、液晶表示部の上段右側に「W」と表示されます。

「WDR OFF ジッコウ」設定しますと、「W」の表示が消えます。

この設定は、本機に記憶されます。本機の電源投入後、カメラに再設定されます。

**⚠注意**：DMP-1235では「EIS ON」設定しますと、WDR機能は設定されません。

ただし、本機の液晶表示部にはWDR設定されているように表示されます。

### ① 「WDR ON」の設定方法

CAMERA No. **1**～**9**のボタンを押す(既に選択されている場合は不要)

・選択されたカメラ番号が液晶表示部に表示されています。

カメラが作動している場合は一旦**STOP**ボタンを押してから

**OPTION**ボタンを押し「オプションモード」、「エイゾウタイトルセッテイ?」と表示されるので**C/N**ボタンを押しながら**→**ボタンを5回押してください。「WDR ON ジッコウ」と表示されたら**ENTER**ボタンを押します。

液晶表示部に「マニュアルオペレーション」と表示されたら設定完了です。

### ② 「WDR OFF」の設定方法

CAMERA No. **1**～**9**のボタンを押す(既に選択されている場合は不要)

・選択されたカメラ番号が液晶表示部に表示されています。

カメラが作動している場合は一旦**STOP**ボタンを押してから

**OPTION**ボタンを押し「オプションモード」、「エイゾウタイトルセッテイ?」と表示されるので**C/N**ボタンを押しながら**→**ボタンを6回押してください。「WDR OFF ジッコウ」と表示されたら**ENTER**ボタンを押します。

液晶表示部に「マニュアルオペレーション」となったら設定完了です。

## 9-6 「フレーム ON」と「フレーム OFF」設定


映像信号をフレーム出力にします。

通常の映像信号では、1フレームの映像(1枚の映像とお考えください。)は奇数フィールドと偶数フィールドの2枚の映像で構成されています。

通常この奇数フィールドと偶数フィールドで時間差があり映像に若干のズレが生じます。フレーム出力機能(フレーム)を使用すると、奇数フィールドと偶数フィールドのズレが無くなり、被写体の斜めのエッジなどに見られるギザギザ感が低減されます。

本機と日立製作所製DVR(対象機種DS-G350, DS-G250)を接続(RS-232C)される場合、カメラをフレームONにした時は、DVRのカメラ種別設定を「プログレッシブ」にしてください。詳しくは、DVRの取扱説明書をお読み願います。

この設定は、カメラに記憶されます。

 **注意**：カメラ DMP-1235 専用の機能です。  
カメラ DMP-1223 では設定できません。

### ① 「フレーム ON」の設定方法

CAMERA No. ～のボタンを押す(既に選択されている場合は不要)

・選択されたカメラ番号が液晶表示部に表示されています。

カメラが作動している場合は一旦  ボタンを押してから

ボタンを押し「オプションモード」、「エイゾウタイトルセッテイ?」と表示されるので  ボタンを押しながら  ボタンを7回押してください。「フレーム ON ジッコウ」と表示されたら  ボタンを押します。

「フレーム ON」設定中は、「セッテイチュウデス」、「シバラクオマチクダサイ」と表示されカメラリセットが行われ、5秒程度映像が途絶えます。

液晶表示部に「マニュアルオペレーション」と表示されたら設定完了です。

### ② 「フレーム OFF」の設定方法

CAMERA No. ～のボタンを押す(既に選択されている場合は不要)

・選択されたカメラ番号が液晶表示部に表示されています。

カメラが作動している場合は一旦  ボタンを押してから

ボタンを押し「オプションモード」、「エイゾウタイトルセッテイ?」と表示されるので  ボタンを押しながら  ボタンを8回押してください。「フレーム OFF ジッコウ」と表示されたら  ボタンを押します。

「フレーム OFF」設定中は、「セッテイチュウデス」、「シバラクオマチクダサイ」と表示されカメラリセットが行われ、5秒程度映像が途絶えます。

液晶表示部に「マニュアルオペレーション」となったら設定完了です。

## 9-7 「プログレッシブ ON」と「プログレッシブ OFF」設定

カメラ DMP-1235 専用の特殊機能です。CCD（撮像素子）の駆動方式を変更します。

### 「プログレッシブ ON」

Progressive mode(2倍速独立読み出し方式)：工場出荷設定です。

### 「プログレッシブ OFF」

Interlace mode(1倍速画素混合読み出し方式)：CCDの感度アップをします。

被写体が暗い場合にお試し下さい。WDR機能、フレーム出力機能は、設定できません。

この設定は、カメラに記憶されます。

 **注意**：カメラ DMP-1235 専用の機能です。

WDR機能、フレーム出力は設定できません。また、垂直解像度が減少します。

### ① 「プログレッシブ ON」の設定方法

CAMERA No. ～のボタンを押す(既に選択されている場合は不要)

・選択されたカメラ番号が液晶表示部に表示されています。

カメラが作動している場合は一旦  ボタンを押してから

ボタンを押し「オプションモード」、「エイゾウタイトルセッテイ？」と表示されるので  ボタンを押しながら  ボタンを1回押してください。「プログ. ON ジッコウ」と表示されたら  ボタンを押します。

「プログレッシブ ON」設定中は、「セッテイチュウデス」、「シバラクオマチクダサイ」と表示されカメラリセットが行われ、5秒程度映像が途絶えます。

液晶表示部に「マニュアルオペレーション」と表示されたら設定完了です。

### ② 「プログレッシブ OFF」の設定方法

CAMERA No. ～のボタンを押す(既に選択されている場合は不要)

・選択されたカメラ番号が液晶表示部に表示されています。

カメラが作動している場合は一旦  ボタンを押してから

ボタンを押し「オプションモード」、「エイゾウタイトルセッテイ？」と表示されるので  ボタンを押しながら  ボタンを2回押してください。「プログ. OFF ジッコウ」と表示されたら  ボタンを押します。

「プログレッシブ OFF」設定中は、「セッテイチュウデス」、「シバラクオマチクダサイ」と表示されカメラリセットが行われ、5秒程度映像が途絶えます。

液晶表示部に「マニュアルオペレーション」となったら設定完了です。

## 9-8 「アラーム入力」と「アラーム入力解除」方法

### ①外部アラーム入力設定について

外部からカメラへアラーム信号が入力されたとき、予めカメラに設定したプリセットポイントへ移動することができます。プリセット番号は64～67の4箇所です。詳細はカメラの取扱説明書をお読み願います。

## ②アラーム入力が発生したとき

本機はカメラのアラーム入力と連動して液晶表示部に「アラーム S 1 2 3 4」、「シバラクオマチクダサイ」と、アラームが発生したことをお知らせ致します。

「アラーム S 1 2 3 4」下線部の 1～4 の数字は、カメラのアラーム入力端子の番号を表します。アラーム入力が発生した番号のみ表示します。

モニターにオンスクリーン表示を設定されている場合は、モニターに「アラームイン」と表示されます。

## ③アラーム入力解除について

カメラにアラームが入力されると、通常ではアラームが入力されている間は本機で通常の操作を行うことは出来ません。

その為、アラーム入力中でも一時使用したい場合は以下の方法によりのアラーム入力の解除を行う事ができます。

CAMERA No. 1～9のボタンを押してアラーム入力を一時解除したいカメラを選んでください。(既に選択されている場合は不要)


・CAMERA NO. 選択後、液晶表示部に「アラーム S 1 2 3 4」、「シバラクオマチクダサイ」と表示されます。

OPTION ボタンを押すと、[アラームカイジョ? ] というメニューが表示されるので

ENTER ボタンを押してください、「セッテイチュウデス」、「シバラクオマチクダサイ」と表示後に解除となります。


アラーム入力解除実行中は本体液晶部に「アラームカイジョチュウ」、「ストップキーデシュウリョウ」と表示されます。

アラーム入力解除実行中は、カメラの PAN、TILT、ZOOM、FOCUS 操作のみ出来ます。

 **注意：**アラーム入力を解除しますと、カメラがアラーム入力以前の位置に戻ります。カメラが戻ってから本機の操作を行ってください。

## ④アラーム入力解除の終了について

終了は STOP ボタンを押してください、「セッテイチュウデス」、「シバラクオマチクダサイ」と表示後に解除となります。

 **注意：**本機のアラーム入力解除は、カメラのアラーム入力を解除しても自動的にアラーム入力解除を終了しません。アラーム入力解除を行った後は、必ず手動操作にてアラーム入力解除を終了してください。

# 10. DVRの映像を切替える機能

本機と日立製作所製DVR（対象機種：DS-G350、DS-G250）を接続（RS-232C）し連動することにより、本機の映像切替え機能をDVRの映像出力で行えます。

カメラ最大16台（対象機種：DS-G350を使用）までの手動操作時の映像切替え、8項（映像スイッチャー機能）と同期した自動映像切替えを行います。

**⚠注意1**：DVRにて分割表示するときや録画映像を再生するとき、連動を解除してください。連動中は、DVRの手動操作は出来ません。  
詳しくは、DVRの取扱説明書をお読み願います。

**⚠注意2**：映像線は、カメラ番号とDVR映像入力端子番号と合わせてください。  
例：1番に設定したカメラの映像線は、DVR映像入力端子1番に接続。

・本機 RS-232C端子とDVR RS-232C端子を接続するケーブルは、別途ご用意して下さい。（RS-232Cクロスケーブル）

・本機使用コネクタ

コネクタ D-SUB9ピン

ピンアサイン ①：NC ②：RD (RX) ③：SD (TX) ④：DTR ⑤：GND

⑥：DSR ⑦：RTS ⑧：CTS ⑨：NC

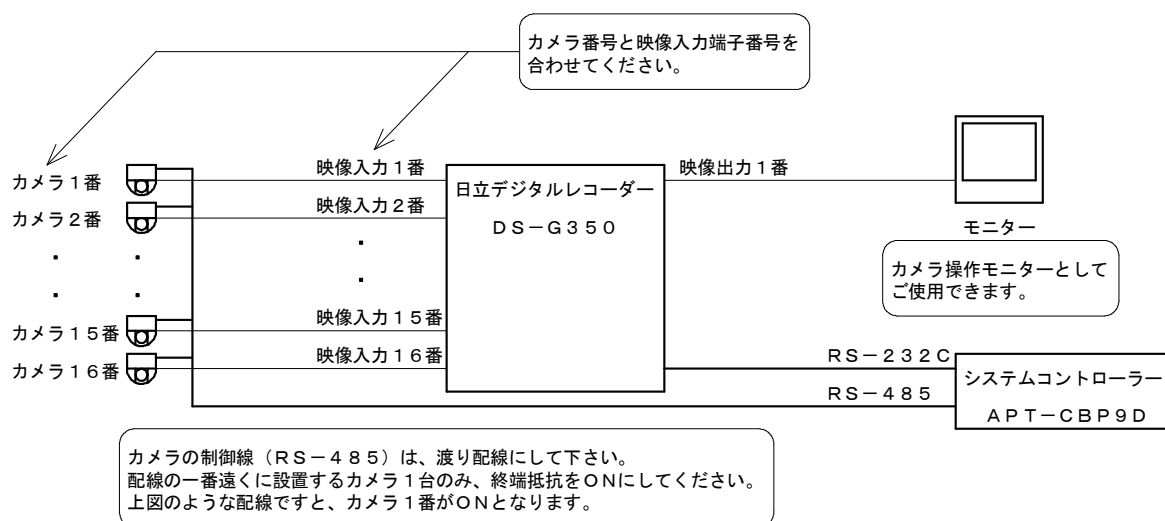
但し、④と⑥は短絡、⑦と⑧は短絡。

・本機液晶表示部の表示

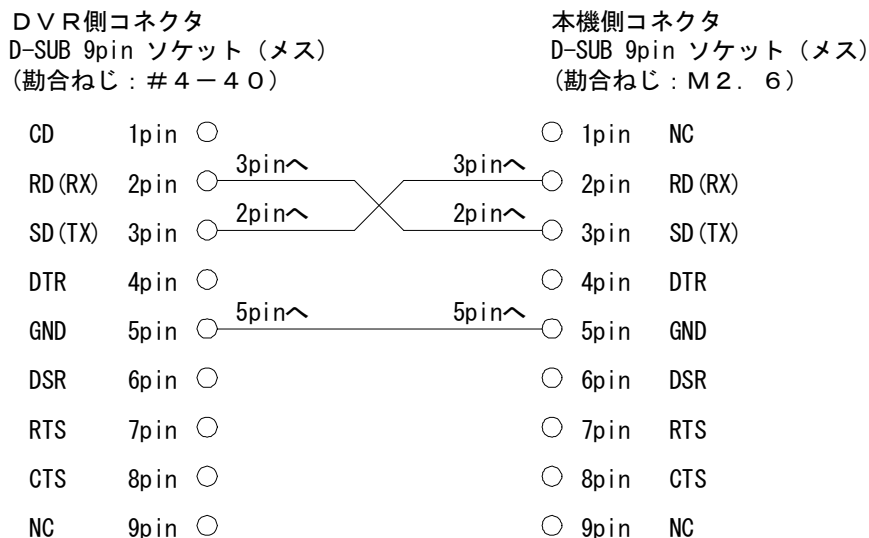
「DVRレドゥ ON ジックウ」設定しますと、液晶表示部の上段右側に「R」と表示されます。

「DVRレドゥ OFF ジックウ」設定しますと、「R」の表示が消えます。

## システム配線例



## 本機とDVRを接続（RS-232C）するケーブルの配線



1pin-4pin-6pin間、7pin-8pin間は、  
DVR内部でショートしています。

4pin-6pin間、7pin-8pin間は、  
本機内部でショートしています。

### 10-1 「DVR レンドウ ON」の設定方法（DVRと連動する）

**CAMERA SW** ボタンを押し「カメラSWモード」「キロク？」と表示されるので **C/N** ボタンを押しながら **→** ボタンを1回押して下さい。「DVRレンドウ」「DVRレンドウ ON ジッコウ」と表示されたら **ENTER** ボタンを押して下さい。  
液晶表示部の上段右側に「R」と表示されたら設定完了です。

**⚠ 注意**：「DVR レンドウ ON」設定しますと、DVRの手動操作が出来なくなります。

### 10-2 「DVR レンドウ OFF」の設定方法（DVRとの連動を解除する）

**CAMERA SW** ボタンを押し「カメラSWモード」「キロク？」と表示されるので **C/N** ボタンを押しながら **→** ボタンを2回押して下さい。「DVRレンドウ」「DVRレンドウ OFF ジッコウ」と表示されたら **ENTER** ボタンを押して下さい。  
液晶表示部の上段右側の「R」表示がきえたら設定完了です。

「DVR レンドウ OFF」設定後、1分程度待ってからDVRの手動操作を行ってください。

**⚠ 注意**：「DVR レンドウ OFF」設定しても1分程度の間、DVRが手動操作を禁止しています。

### 10-3 ID、パスワードの設定方法

RS-232Cで制御を行うために、DVRに特権ログインのID、パスワードを設定する必要があります。詳しくは、DVRの取扱説明書をお読み願います。

本機にも、DVRに設定されたID、パスワードと同じID、パスワードを設定する必要があります。

本機で設定できるID、パスワードは、英数 6～20文字です。この範囲でDVRのID、パスワードを設定してください。

#### ID、パスワードの設定

**CAMERA SW** ボタンを押し「カメラSWモード」「キロク？」と表示されるので **C/N** ボタンを押しながら **→** ボタンを3回押して下さい。

「DVRレンドウ」「DVRレンドウ ID キロク」と表示されたら **ENTER** ボタンを押してください。「IDキロク」「スウジキー デ センタク」と表示されます。

この表示のときにIDを設定して下さい。

入力方法は、9-1. 映像タイトル設定をご覧ください。

液晶表示部の上段に「IDキロク」と表示、下段に「ABCabc123」など入力された英数が表示されます。

入力が終了されたら **ENTER** ボタンを押してください。「セッテイチュウデス」、「シバラクオマチクダサイ」と表示され、次に「パスワードキロク」「スウジキー デ センタク」と表示されます。


この表示のときにパスワードを設定して下さい。


入力方法は、9-1. 映像タイトル設定をご覧ください。

液晶表示部の上段に「パスワードキロク」と表示、下段に「ABCabc123」など入力された英数が表示されます。

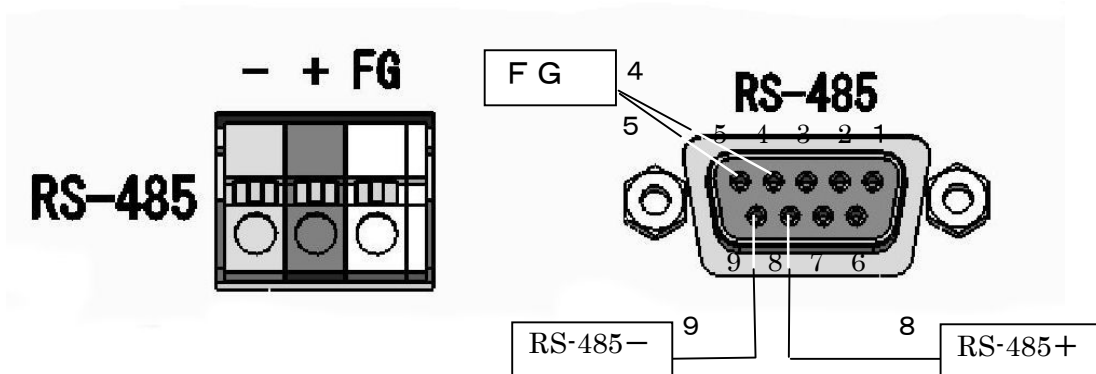
入力が終了されたら **ENTER** ボタンを押してください。「セッテイチュウデス」、「シバラクオマチクダサイ」と表示されます。

液晶表示部が「マニュアルオペレーション」など、カメラ操作画面に戻ると設定完了です。

 **注意1**：記入済みのID、パスワードを変更する場合も、上記手順で行います。

 **注意2**：DVRには、本機で設定できない記号や文字数が設定できます。  
本機の設定可能範囲内で設定して下さい。連動できなくなります。

# 1 1 . 接続方法



## 1 1 - 1 . 制御線の接続

- ⚠ 注意 1 : 本機にはRS-485コネクタが2種類用意されていますので、どちらか結線のしやすい方を使用してください。但し両方同時には使用しないで下さい。カメラが誤動作する可能性があります。
- ⚠ 注意 2 : 配線するケーブルは、ツイストペア・シールド線を推奨します。
- ⚠ 注意 3 : 複数の巡回台を接続する場合は、制御線は渡り配線で結線してください。

- ① 本機背面の「RS-485」と表記された左側コネクタを使用する場合、本機コネクタの 

+
-

 (中央の端子) とカメラ側の「RS-485+」と表記された制御信号入力端子と結線し、

-
---

 (左の端子) とカメラ側の「RS-485-」と表記された制御信号入力端子とを結線してください。
- ② 本機背面の「RS-485」と表記されたコネクタ (Dサブ9ピン) を使用する場合、この「8番ピン」とカメラ側の「RS-485+」と表記された制御信号入力端子と結線し、「9番ピン」とカメラ側の「RS-485-」と表記された制御信号入力端子とを結線してください。

## 1 1 - 2 . 映像線の接続

本機背面の「CAM 1 ~ CAM 9」と表記された映像入力端子 (BNC 型コネクタ) とカメラ側の「VIDEO」と表記された映像出力端子 (BNC 型コネクタ) とを接続します。

本機背面の「VIDEO OUT 1 又は VIDEO OUT 2」と表記された映像出力端子 (BNC 型コネクタ) とモニター側の映像入力端子とを接続します。

## 1 1 - 3 . 電源線の接続

本機背面の「DC 24V」と表記されたジャックに同梱のACアダプタのプラグを差込みます。

- ⚠ 注意 : 同梱品以外のACアダプタをご使用での本製品の故障については、弊社では責任を負いかねます。又、ACアダプターを改造しないでください。

## 12. 保証とアフターサービス

### ● 保証書の保管

この製品は、保証書を別途添付しておりますので、必要事項をご記入の上、大切に保存してください。

### ● 保証期間

保証期間はご購入の日より1年間です。

### ● 修理を依頼されるときは

本誌の各項目をよくお読みのうえ、再度お調べください。それでも具合の悪い場合は、ご購入の販売店に次のことをお知らせください。

- \* メーカー名・品名・型名
- \* お名前・おところ
- \* 電話番号
- \* 故障症状を詳しく

### ● 保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、ご購入の販売店にご相談ください。  
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

### ● 補修用性能部品の保有期間

弊社は、本機の補修用性能部品を製造打切後8年間保有しています。  
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 13. 主な仕様

No	項目	内容
1	適合カメラ内蔵型 旋回台	DMP-1223、DMP-1235
2	設置条件	屋内水平
3	使用電源	付属専用 AC アダプター (DC24V 出力) AC100V 50/60Hz
4	消費電流	100mA 以下 (旋回台動作時)
5	動作温度・湿度	温度：0~40℃、湿度：35~90% (但し、結露なき事)
6	保存温度・湿度	温度：-10~60℃、湿度：35~90% (但し、結露なき事)
7	外形寸法	幅：270mm、奥行：192mm、高さ：65mm (突出部を除く)
8	質量	本体：1.25kg (附属品含まず)
9	コントロール信号	RS485 準拠、シリアル信号、専用プロトコル
10	旋回台制御台数	9台
11	制御線距離	1200m (渡り配線による総延長距離) 以下
12	送信方式	双方向
13	転送速度	9600bps (固定)
14	ビデオ入力	9系統 (カメラ9台) 1Vp-p 75Ω
15	ビデオ出力	2系統 (同一映像) 1Vp-p 75Ω

### 製造元

株式会社 トキナー

セキュリティ製品部

〒354-0043 埼玉県入間郡三芳町竹間沢345-1

TEL (049) 259-9950

FAX (049) 259-9951